

神話伝説の山里

たかちほごう

つうしん



「高千穂郷」通信



平成29年4月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.171

五ヶ村村おこしグループ「九州・沖縄ブロック賞」受賞報告会



- ①挨拶をする神楽館の佐藤光代表
- ②緒嶋県議会議員による挨拶
- ③グループ前代表の工藤正任氏
- ④しょうけ盛りやかっぱ酒であたたかいおもてなし

3月15日(水)に、神楽の館(高千穂町岩戸)にて、五ヶ村村おこしグループの第7回地域再生大賞「九州・沖縄ブロック賞」受賞報告会があり、グループの受賞を祝いました。

地域再生大賞とは、45の地方新聞社と共同通信社が、地域づくりに貢献し活性化に取り組む全国の優秀な団体を表彰するものです。

合同会社神楽館の佐藤光代表は、これまでの活動を振り返りながら「苦に感じることで、地域のことを思ってどれだけやれるか。その差が、地方が消滅するか活性化していくかの差になる」と挨拶されました。夜神楽の継承のために、神楽宿となる建物を日之影町から移築したり、地どれの野菜や地鶏うどん、団子などを販売する温泉茶屋など、魅力あふれる取組を継続しておられ、地域を想う元気で熱い五ヶ村の人々が、地域の活力を生み出し続けています。

【観光客の増加に期待】高千穂峡の通行止めが解除

平成28年熊本地震による影響で、一部区間が通行止めとなっていた高千穂峡の九州自然歩道は、3月11日から通行止めが解除されました。

通行止めとなっていた区間は、「鬼八の力石」～「槍飛橋」の間で、県や高千穂町の安全対策工事の施工後に、高千穂峡安全連絡協議会の現地調査の結果を踏まえ、解除となりました。

熊本地震の影響で減少した観光客数はまだ完全には戻っていませんが、今回の通行止めの解除により、さらに回復することが期待されます。

ゴールデンウィークなどの休暇を利用して、これからの季節、新緑が深まり自然の魅力が一層増していく九州自然歩道を歩きに来てください。



△通行止め解除後の高千穂峡には、観光客が多く訪れています！



高千穂高校と五ヶ瀬中等教育学校で卒業式

3月1日（水）に、高千穂高校で平成28年度の卒業式が行われました。今年度は113名の卒業生が、思い出のつまった学び舎を巣立ちました。

在校生から送られた送辞では、時に優しく時には厳しく指導をしてもらった先輩への感謝が伝えられました。卒業生からの答辞では、3年間をともに過ごしたかけがえのない仲間との学校生活が最高の思い出と振り返りました。

また、3月3日（金）には、五ヶ瀬中等教育学校でも卒業式が行われ、普通科の35名の生徒が卒業しました。学校行事やこだま祭の思い出を振り返り涙する卒業生もいました。卒業生及び御家族のみなさま、本当におめでとうございました。



△高千穂高校の卒業証書授与

在校生から卒業生へ！想いのこもった花束作り

2月28日（火）、3月2日（木）に、高千穂高校と五ヶ瀬中等教育学校の在校生が、卒業生に贈る花束づくりを行いました。

これは、高千穂地区花き振興会が『花育』の一環として、西臼杵で生産されているスイートピーやラナンキュラスを提供し、花に親しんでもらうとともに、地域で生産される花を知ってもらうことを目的に、毎年取り組んでいるものです。

参加した生徒たちは、生産者などから花束の作り方を教えてもらった後、色とりどりの花を組み合わせて、想いを込めて花束を作りました。



△お世話になった先輩へ贈る花束作り

きんかん食べNight☆ in 高千穂



△完熟きんかんを満喫した参加者のみなさん

3月1日（水）に、JA高千穂地区きんかん部会主催によるイベント「きんかん食べNight☆in高千穂」がカフェARIGATOで開催されました。

このイベントは、完熟きんかんの魅力を地元の方々にPRするとともに、消費拡大や販売力の向上につなげるために開催されており、約60名が参加しました。

完熟きんかんを使った料理や飲み物を味わいながら、クイズゲームやきんかんの加工品の紹介等が行われました。また、普及センターの職員が、宮崎県が生産量で全国1位であることや、生のまま丸かじり出来て健康に良いことなど、きんかんの魅力を説明しました。

このイベントは西臼杵では初めての試みでしたが、参加者からは好評で、生産者も今後継続して取り組みたいと、完熟きんかんの魅力をPR出来たことに手応えを感じました。

6次産業化ミニチャレンジ塾が開催

3月7日（火）に、公益社団法人宮崎県農業振興公社との共催で、6次化に向けたミニチャレンジ塾が開催され、約30名が受講しました。

6次産業化プランナーの杉田浩一農学博士から「適正な原価計算に基づく商品加工・食品衛生について」と、ホップステップアヤウェブの日高亜矢取締役、コピーライターの畠山容子氏から「販売戦略～パッケージやPOPを使って商品と地域の魅力を表現しよう～」と題した講義やワークショップが行われました。

参加者は熱心に受講し、加工食品を商品として販売する上での心構えと、デザインとキャッチコピーの観点からPOPの重要性を学びました。



△2名の講師によるワークショップ

SAP楠並木農産物即売会が行われました

3月16日（木）に、県庁前楠並木通りにて、宮崎県SAP農産物即売会が開催され、西臼杵地区からも若手農家で構成するSAPが出店しました。

販売物は、花き生産農家の中川穰さん（日之影町SAP会議）のラナンキュラスで、お客さんからの評判も大変良く、西臼杵地区SAP活動のPRを行うことができました。

今年は、宮崎県SAP発足55周年の記念行事として、宮崎市での即売会等も11月に予定されています。ぜひご参加ください！



△好評だったSAP主催の即売会

～高千穂郷の美味しいお店～ 管内グルメ紹介⑩



△笑顔が素敵な店主の木下さん

人気のグルメを紹介する管内グルメ紹介。今回は、高千穂町にお店を構えて31年。地域の住民や高千穂を訪れる観光客に、朗らかな笑顔と美味しい食事を提供されている「まらそん亭」をご紹介します。

お店の場所は、高千穂神社から道を挟んで向かい側の通りに位置し、高千穂峡からも徒歩圏内です。

オーナーの木下さんはマラソン愛好家で、かつては100kmマラソンにも出場されていたそうです！

人気のメニューは、大きな海老の乗った天ぷらうどん。ふっくら卵に包まれた美味しい「かつ丼」も、食欲をそそる一品です。地域からこよなく愛されるお店「まらそん亭」にぜひ一度お越しください!!



△ボリュームと味が満点のメニュー

【店名】まらそん亭
【住所】西臼杵郡高千穂町大字三田井1265-13
【電話】0982-72-4590
【営業時間】11:00～19:00
【定休日】月曜日、第1・3日曜日

近畿西臼杵郡郷土会総会・懇親会



3月5日（日）に、大阪市内のホテルにて、近畿西臼杵郡郷土会総会・懇親会が行われました。

当日は、宮崎県から、緒嶋県議会議員のほか、高千穂郷食べる通信の板倉編集長、おたに家の今村社長などが出席し、郷土会のメンバーと懇親を深めました。

西臼杵の特産物「完熟きんかん」や「ゆずの加工品」、「焼酎」などが当たる抽選会が行われ、最後は全員で「故郷」を合唱し、西臼杵郡郷土会の懇親会が盛大に行われました。

資源循環型林業推進のための研修会を開催

3月7日（火）に、将来にわたって森林資源を適切に維持管理することを目的に研修会を開催しました。林業では、担い手不足や獣害など様々な要因から、再造林が減少し、今後植栽の未済地が増加することが懸念されています。

研修会では、素材生産業者、森林組合、森林管理署などの参加者で、森林・林業の現状や今後の対策などについて意見交換を行いました。

「将来に向けて、今、何をすべきか」について考え、今後も継続して研修会を開催しながら、資源循環型林業の推進に努めていきます。



△研修会に参加する関係者のみなさん

県道向山日之影線大人工区の完成祝賀会

3月21日（火）に、日之影町で「県道向山日之影線大人工区完成祝賀会」が開催されました。県道向山日之影線は、道路の幅員が狭くカーブも多いため、離合困難な箇所がありました。このため、平成23年度から延長266mの道路改良に着手し、6年の歳月と事業費約10億円をかけて完成しました。

この区間の完成により、上小原地区から日之影町中心部までの区間約6kmは、道路改良が完了し、大型車同士の離合も可能となり、緊急時の人員・物資の輸送、交通の安全に役立つものと期待されます。



テープカットが行われた祝賀会には約80人が参加し開通を祝いました▷



△大人工区の位置図



☆ 編集後記 ☆ この一年間、高千穂郷通信をご覧いただきまして、ありがとうございました。今年度は4月の熊本地震や6月の豪雨災害など、自然災害の怖さを実感した年でした。その反面、西臼杵では地域の活性化につながる取組みが活発に行われていて、元気かつ魅力的な人がたくさんいることを学びました！いつも取材に快く応じていただきました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました！

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課 TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

西臼杵支庁

検索



Facebookページ西臼杵支庁「ウキウキ！好き好き！ニシウスキ！」更新中！

